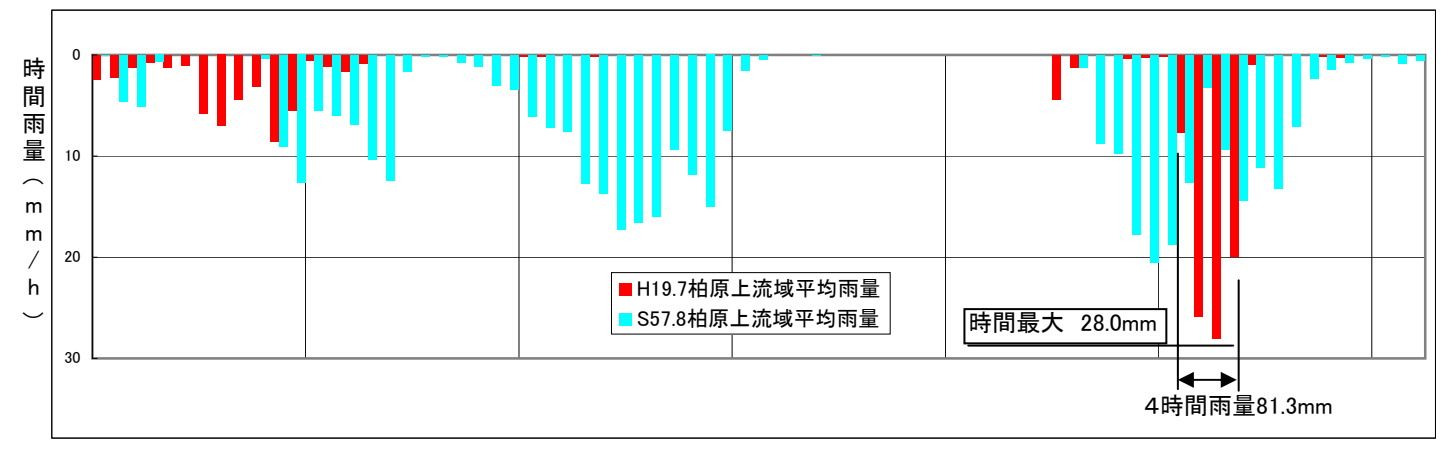
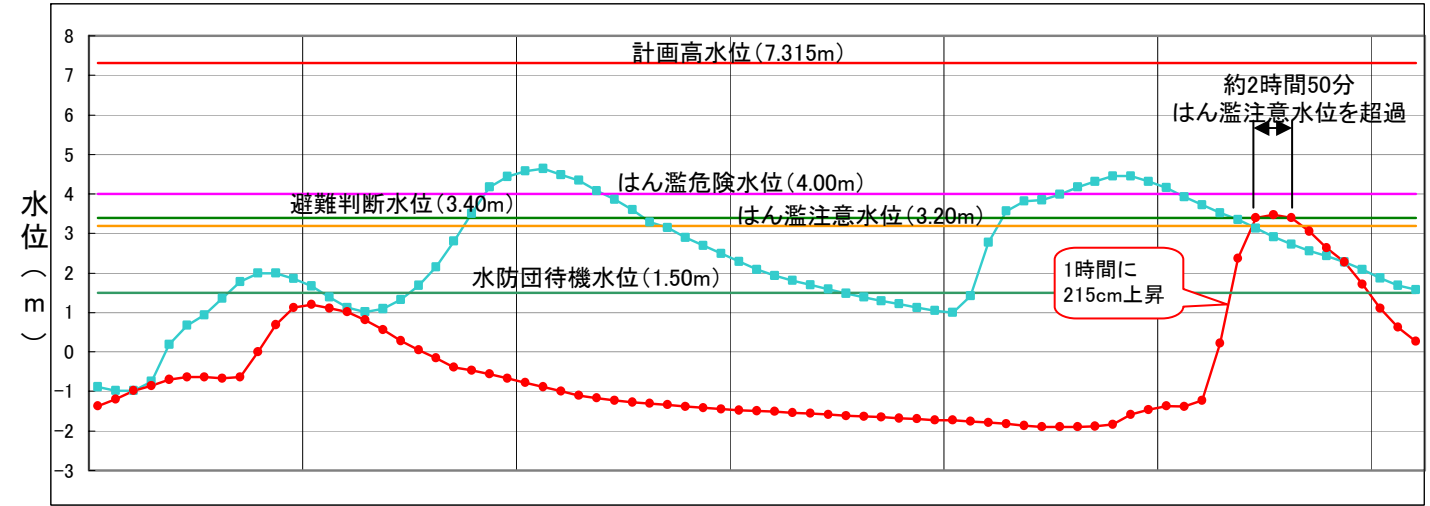


平成19年7月17日 大和川出水状況

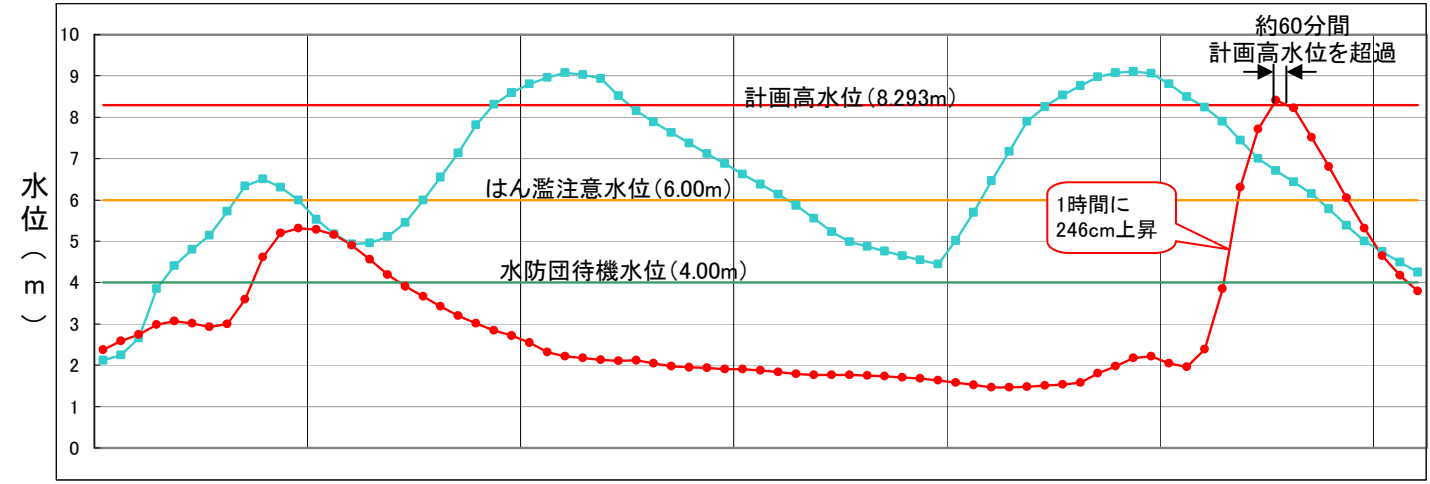
【柏原上流域】



【柏原水位観測所】17日3:20 最高水位3.52m



【藤井水位観測所】17日4:20 最高水位8.44m



● H19.7水位 ● H57.8水位 ● 計画高水位 ● はん濫危険水位 ● 避難判断水位 ● はん濫注意水位 ● 水防団待機水位

時間 →

(H19)	10 7/14	22	10 7/15	22	10 7/16	22	10 7/17
(S57)	1 8/1	13	1 8/2	13	1 8/3	13	1 8/4



【7月17日5時40分 大和川大橋(3.2k+130m付近)】

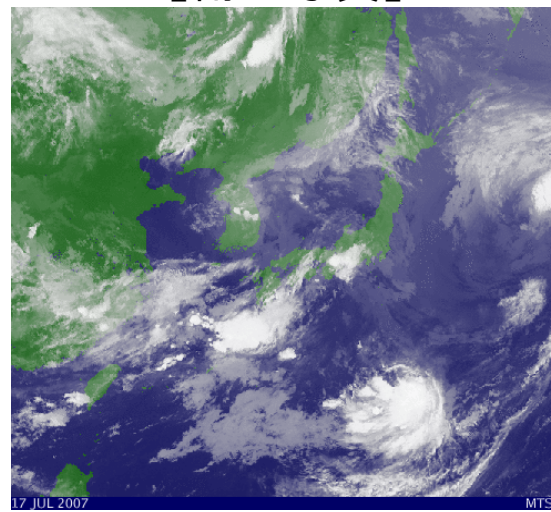
国土交通省近畿地方整備局
大和川河川事務所

【気象概要】

台風4号が日本のはるか東海上に去ったあと、16日朝には大陸から寒気を持った低気圧が朝鮮半島の西まで進んだ。この低気圧の影響で南から暖かく湿った空気が流れ込み、南岸に停滞していた梅雨前線は活動を強めながら北上した。このため、大阪府南部から奈良県北部を中心に局地的な大雨となり、気象レーダー等の解析によると大和川流域では大阪府内の富田林市、河内長野市、大阪狭山市、堺市、奈良県内の桜井市、宇陀市、橿原市、葛城市、田原本町において1時間に100mm以上の集中豪雨が発生したとされている。

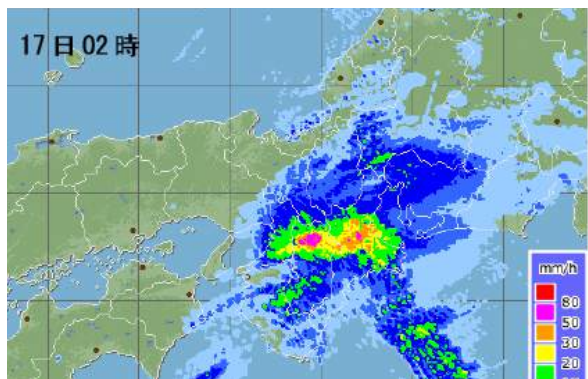
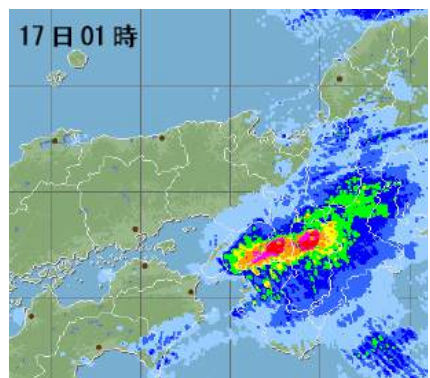
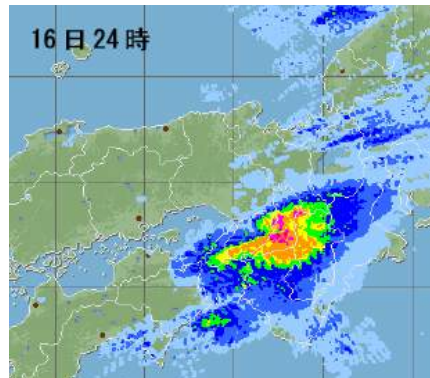
国土交通省の富田林雨量観測所では1時間に56mmを観測し4時間で144mmの降雨を観測した。その他、滝畑、竹内、初瀬、八木、北窪田の5観測所では累計雨量が100mmを越え、17日04時には大和川の藤井観測所で計画高水位を超えることとなった。また、大和川の柏原、板東、曾我川の保田観測所では避難判断水位を超えることとなった。大和川本川で計画高水位を超えたのは平成11年8月の出水以来である。

【衛星写真】

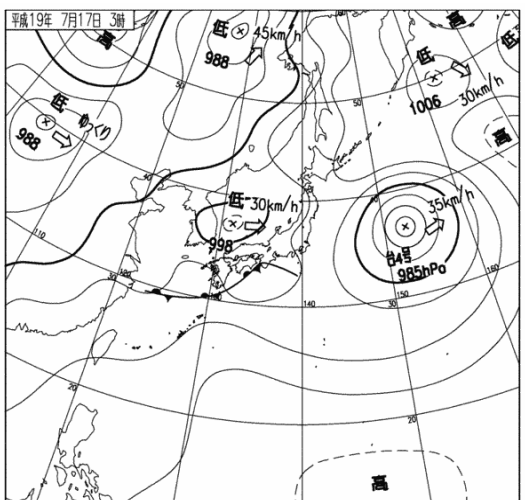


【7月17日3時】

【気象レーダー】

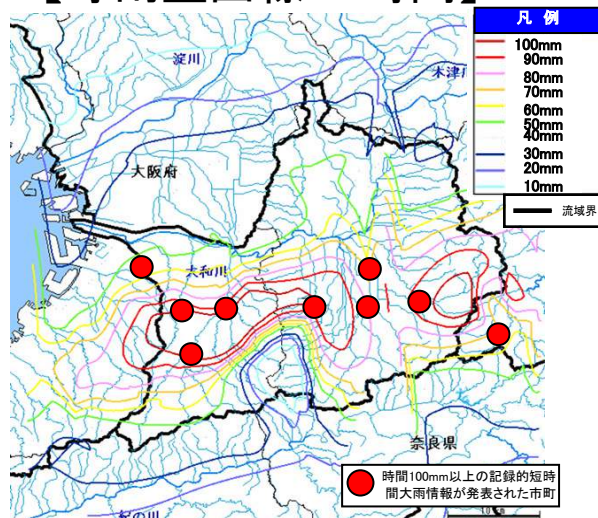


【天気図】



【7月17日3時】

【等雨量曲線：4時間】



昭和28年以降 柏原地点上位10洪水(正時)

年月日	2日雨量(mm) (柏原上流域)	洪水要因	柏原地点		王寺地点	
			流量(m ³ /s)	水位(m)	流量(m ³ /s)	水位(m)
S57.08.02	291.1	台風・前線	2,497	4.64	1,690	7.54
H07.07.04	192.2	前線	2,016	3.92	1,488	6.34
S28.09.25	160.4	台風・前線	1,771	5.40	685	5.55
H19.07.17	89.0	前線	1,748	3.48	1,473	6.25
S31.09.27	206.8	台風・前線	1,698	4.84	964	5.58
H11.08.11	138.5	低気圧	1,614	3.18	1,360	6.24
S54.06.29	177.3	前線	1,460	3.42	1,062	5.86
S34.08.14	209.7	台風・前線	1,436	4.73	1,145	5.77
S40.09.17	141.8	台風・前線	1,418	4.12	1,030	5.47
S36.10.28	174.8	低気圧・前線	1,252	4.36	914	5.52

今回の値は速報値。

